



しゃきょう 2021年10月号192号 社協だより

●発行 社会福祉法人三宅島社会福祉協議会 〒100-1211 三宅島三宅村坪田 3053 電話 04994-8-5888



赤い羽根共同募金のご協力をお願いします！

赤い羽根募金活動は人のやさしいキモチを集める活動です。

あなたのやさしさが…あなたの声かけが…あなたの行動が…地域を良くする一歩になります。三宅島社協では、10月1日より地域の商店にご協力いただき、赤い羽根共同募金運動を行います。この運動は、各都道府県で行われており、集まった募金はその都道府県内で使いみちが決められ、寄付した地域で役立てられています。地域の社会課題を解決するための活動や、様々な地域課題を解決するための活動を行う団体に対して助成されます。また、大規模な災害が発生した際の備えとして、各都道府県の共同募金会において、その一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては災害ボランティアの活動支援や被災地を支えるために使われます。みなさんのご協力をお待ちしております！三宅島社協は赤い羽根募金より車輛の寄付をして頂いています。



赤い羽根共同募金のご協力をお願いします！

令和3年度「福祉まつり」「福祉バザー」中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症予防のため「福祉まつり」「福祉バザー」を中止することといたしました。「福祉まつり」「福祉バザー」を楽しみにしていただいている



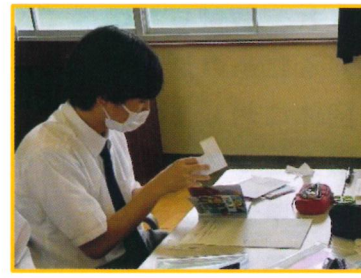
皆さまには大変申し訳ございませんが、ご理解の程よろしくお願います。中止に伴い、物品のご寄付も受付いたしませんのでご了承ください。来年度の開催については決まり次第、社協だよりにてお知らせいたします。

三宅高等学校 1 年生・2 年生とボランティア活動を行いました！



令和3年7月14日、三宅高等学校へ訪問させていただき、「人間と社会」の授業の中で「ボランティア」について一緒に考え、ボランティア活動をしていただきました。第1部は斉藤事務局長による「ボランティア」をテーマにした講演を行いました。講習の感想として「ボランティアというすごいことをしないとイケないと思っていた。もっと身近に感じていいものだと思った。」「私にもできることがたくさんあるんだと思った。」など、今まで思っていた

「ボランティア」と違うんだという感想が多かったです。皆さんの中の「ボランティア活動」がもっと身近に感じてもらえるように三宅島社協もがんばりますね！



第2部はスンバ島（インドネシア）の子どもたちに日本の絵本に翻訳シールを貼って送るというボランティア活動を実際にもしてもらいました！とても真剣にボランティア活動に取り組む姿が印象的でした。ボランティア活動をしたあとの高校生の感想を紹介します。

「自分が作ったものが誰かのためになるかと思うと、楽しくそして丁寧にやろうと思いました。初めてで、少しうまくできなかったところもありましたが、できるだけがんばったので喜んでくれると嬉しいです。」

この文章を読んで、背筋がピンと伸びるようでした。いろいろな気持ちに乗せた絵本、スンバ島の子どもたちに、その気持ちと一緒に届くと思います。この夏、皆さんと一緒にボランティア活動ができたこと、本当に嬉しかったです。ご参加いただいた三宅高等学校1年生・2年生、ご協力いただいた三宅高等学校 学校長をはじめとする先生方、本当にありがとうございました！7月30日に大切に丁寧に皆さんの気持ちと一緒に絵本を送らせていただきました。スンバ島の子どもたち、きっと喜んでくれると思います！

海が大好きです！

職員紹介

地権者で働かせていただくことになりました五十嵐 絢子（いがらしあやこ）です。三宅島には4月から夫の転勤にともない引っ越してきました！昔から海が好きなのでこちらに来られて嬉しく思いました！福祉関係の仕事は未経験ですが、利用者の方のお手伝いが少しでもできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします！



「夏の体験ボランティア in 三宅島 2021」を行いました！

今年の「夏のボランティア体験 2021in 三宅島」は例年とはスタイルを変えた形となりました。今一度皆さんと一緒に「ボランティア」を考え、そのあと、実際に「夏のリモートボランティア（暑中・残暑見舞いボランティア）」に参加していただきました！参加者の皆さんと書いていただいた絵はがきを紹介させていただきます！



今回の夏の体験ボランティアは小学生4名、中学生5名、社会人13名、合計22名（参加者はすべて島内住者・見学にいらっしやった方は含まれておりません）の方に参加していただきました！新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行ったのもあり、参加者の方にはご不便をおかけしたかと思いますが、参加していただけてとても嬉しかったです！これからも一緒に「ボランティア」について考えていけたら嬉しいです。本当にありがとうございました！



開所日時:月・水・木(10:00~15:00)

三宅村地域活動支援センター「いぶき」は障がいのある方の働く作業場と楽しく過ごせる場所です!

10月のいぶき活動

緑花活動 4・11・18・25日(全月曜日)

外出支援 21日(木曜日)

緑化活動では、気温の高い日は熱中症予防のためお休みして皆さんでドライブ外出を行っています。皆さんの気分転換になるため喜ばれています。先日は雄山の展望台に行ってきました。いぶきでは運動不足を避けるための散歩や体操なども行っています。



ちけん通信

Vol.30 「ちけん」の仕組みって?

Q.

悩みがあるけど誰にも相談できません。話を聞いてもらえますか?

そうだ!

社協の地権に

相談して

みよう!



地権担当のヤナガワです。もちろんです!話を聞かせてください!不安なこと、どうすればいいかわからないこと、話を聞かせてください。解決できるように一緒に考えさせてください!「ちけん」では生活で感じる不安のご相談もお受けしております。いただいたご相談については、相談者の秘密が守られる形で対応いたします。新型コロナウイルス感染症などで直接の面談が不安な方については電話やIP電話、メールなど、不安が少ない形で相談を受けさせていただきます。ご心配事の解決のために活用できる制度やサービスの紹介や利用のお手伝いも行っておりますのでお問い合わせください!



「地権(ちけん)」では、判断能力に心配がある方を対象として、福祉サービスの利用に関する相談に応じ、助言や情報提供を行う事で本人による選択や契約を支援する事業です。

上記のような心配ごとや不安ごとがございましたら三宅島社協地権担当:柳川(やながわ)【直通8-5883】まで!

寄付金のお知らせ

下記の方から三宅島社会福祉協議会へご寄付頂きましたのでご報告いたします。

土屋初美さまより 厚志にて 組織運営事業のために
浅沼 要さまより 母みさ子さまの香料にて 訪問介護事業のために
福祉振興のため、大切に使用させていただきます。ご厚志誠にありがとうございます。

